

日本のサイバーセキュリティを 「連携」「学び」「創造」

## JNSA活動報告会 パネルディスカッション

# サイバーセキュリティ におけるAI活用の今

2025年7月25日

2020年にChatGPTが登場して以降、あらゆる分野・業界でAIの活用が加速度的に進んでおり、サイバーセキュリティ業界も例外ではありません。

本パネルディスカッションでは、AI活用を進めているJNSA加盟企業や専門家にお集りいただき、「AI for Security」の最新状況をお伝えするとともに、サイバーセキュリティにおけるAI活用の今後を読み解きます。

## パネリスト（順不同）：

- ・大塚 玲教授（情報セキュリティ大学院大学）
- ・伊東 道明氏（株式会社ChillStack）
- ・大場 章弘氏（トレンドマイクロ株式会社）
- ・服部 祐一氏（株式会社セキュアサイクル）

## モデレータ：

- ・唐沢 勇輔（社会活動部会 部会長）

サイバーセキュリティの領域はAIに  
よりどうなる？AI vs AIの未来？

ChatGPTとかClaudeCodeのように汎用的な生成AIでセキュリティ診断はできる？

セキュリティ領域でのAIの正確性は  
どこまで上げられるか？  
人間と比較してどの程度信頼できる？

AIがなぜその判断をしたか説明できる  
ようにする必要性は、セキュリティ  
の領域ではどの程度重要か？

AI for Securityの領域で気にすべき  
ガイドラインや法規制はある？

一般企業で、今すぐセキュリティ向上  
に役立ちそうなAIの活用法は？

セキュリティエンジニアとして、昨今  
のAIの進化を踏まえて  
どういうキャリアを進むと良いか？